

浮魚情報 (第3報)

平成 27 年 8 月 5 日

宮城県水産技術総合センター環境資源部

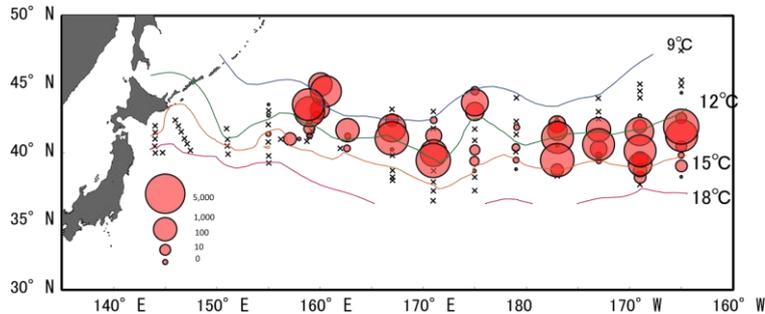
Tel : 0225-24-0139 Fax : 0225-97-3444

1. 平成 27 年度 北西太平洋サンマ長期漁海況予報

平成 27 年 7 月 31 日付けで、「平成 27 年度北西太平洋サンマ長期漁海況予報(2015 年 8 月～12 月)」が発表されました。本予報は、国立研究開発法人水産総合研究センター東北水産研究所が取りまとめを行い、北海道～千葉県までの各水産試験研究機関等とともに内容を検討し、サンマの長期漁海況予測を行ったものです。予報内容は以下のとおりです。

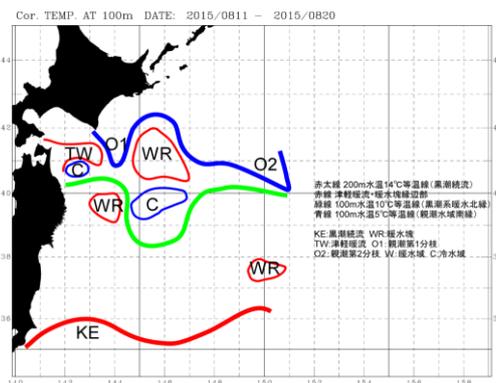
〈今後の見通し (平成 27 年 8 月～12 月) のポイント〉

- 漁況：**
- ・日本近海への魚群の来遊が遅れ、8 月の漁況は低調であるが、9 月には上向く。
 - ・漁期を通じた来遊量は、昨年を下回る。
 - ・漁期前半は大型魚の割合が高いが、その後中小型魚の割合が増加する。



2015 年 6 月～7 月に表層トロール調査によって採集されたサンマの分布図

- 海況：**
- ・親潮第 1 分枝の南限はかなり北偏～極めて北偏で推移し、三陸近海に冷水域が形成される。
 - ・親潮第 2 分枝の南限はやや南偏～やや北偏で推移する。
 - ・襟裳岬南東沖の暖水塊は停滞し、三陸沖の暖水塊は北上する。



8 月中旬予測水温分布図 (100m 深)

□ 詳細については、国立研究開発法人水産総合研究センターホームページ (<http://abchan.job.affrc.go.jp/>) に掲載されております。